



OTEC Japan

さ ょう 開幕

スズキプレシオン

スズキプレシオンは超精密切削加工技術で医療機器分野への部品供給を行っている。特にチタン合金製ペーツの製造では、CNC自動旋盤やマシニングセンタを駆使した整形・歯科分野のインプラント部品多くの実績を持つ。

高品位な医療機器部品の製造のため、医療機器製造業、ISO13485・2003の認証を取得。対応業務は切削加工のみならず3Dスキャニングによるデータ作成や3Dプリントティングによるモックアップ、DICONOM変換編集、表面処理、表示包装までを一貫で受注するワンストップサービスを展開する。

設計開発業務にも力を入れており、医療機器メーカーや医師のニーズをモノづくりの立場からサポートし、製品化へのスピードアップに貢献している。

ワシティーは「ヒーター」「液面レベルセンサー」を中心に展示する。面状発熱体を得意としており、温度分布を計算したヒーター・エレメントの製作が可能だ。コーナーの仕様に合わせたカスタムメードには定評がある。今回は窒化アルミニウムを素材にした急速昇降温対応の「ハイ・ワッティー・シリーズ」を展示する。センサーは各種液面レベルセンサーを出展する。今回、特に好評の温度センサー内蔵・連続式液面レベルセンサーのラインアップを増やし、コーナーの二ーズに対応できるようにした。

また、2軸角度センサーも展示。同センサーの大きさは直径約30ミリル、分解能は1度。ボディーはアルミニカスト製で堅牢性に優れており、屋外でも使用できる防滴構造が特徴。

24、25の両日、東京・有明の東京ビッグサイトで「MEDTEC Japan 2013」が開催される。主催はJBM Canon Japan。アジア最大級の医療機器の専門展示会で、情報収集や商談の場が注目されている。「医療機器の製造・設計に関する展示会およびセミナー」をテーマに、前回より会場規模を拡大して開催する。開場は10時、入場は事前登録者、招待状持参者は無料、当日会場での登録は2000円。

会場規模拡大して開催
■療機器の専門展

東鋼は医療用術具、人工関節施術時に人骨を加工するためのステンレス製術具を扱う。同社は特殊精密切削工具メーカーとして自動車、航空機、工作機械、弱電、文具、食品などの業界で、多くのユーザーから問題解決型企業の評価を得ている。そこで、70年にわたり培ってきた技術・技能とシステムを医療業界に役立てるべく投入。それは術具の開発・設計という技術提供、1本からの製作対応、コーナーの要望に合わせた短納期を実現・提供するシステムであり、図面に忠実な再現性のある確かなモノづくりの技能である。最近では東京大学や山口大学との共同研究をはじめ、大学との連携を図っている。精密特殊工具を製造する技術・技能をより人の役に立てるよう医療機器の開発を行っている。

大塚精工

大塚精工は各種金属およびセラミックの高精度加工を行う。通常の方法では困難な加工でも、独自のノウハウを生かし、顧客の要望に応える強みを持つ。高精度が求められる製品・生産分野で妥協することなく挑戦・進化し続けている。

業界を問わず“超精密加工”が求められる分野で実績を積み重ね、顧客が抱える課題を把握し製販一体となつた最適な提案をモットーとしている。また、独自の生産管理システムとネットワーク、そして豊富な設備で顧客の多様なニーズに素早く対応する。“心”と“技”的向上を怠ることなく、競合ひしめく加工業界の中で次代を見据えて挑み続ける。

M E D T E C J a p a n 2 0 1 3 では微細・高精度な加工技術を紹介し、医療機器の生産分野で技術マッチングを進める。

注目企業の製品・技術

顛不同

JEテクノリサーチは、医療機器の承認申請（薬事申請）のための試験、インプラント材料をはじめとする医療機器の研究開発および製造で必要な評価試験、製品の破損・不具合原因調査を行う。

『ものづくり』のベストパートナーとして、ユーザーの研究開発や製品・材料の品質管理等の技術課題を解決したいというニーズに応えている。

MEDTEC Japan 2013では、薬事申請に伴う機械的安全性評価、インプラント材料評価技術、医療用インプラント試験用ワーストケース評価技術、歯科用インプラントの各種評価試験、インプラントの強度評価技術、医療機器の損傷解析・耐食性評価を展示・紹介する。

6月に40周年を迎える日本成工は医療機器や福祉機器などの外装用カバーの需要拡大に伴い、真空圧空成形技術を積極的に提案している。

同技術は熱可塑性の樹脂板材を加熱し軟化させた後、型に密着させ形状を得る方法。同社では肉厚成形品が主流で、医療・福祉機器の他に自動車や産業用機器、住設建材など幅広い用途に採用されてい。る。他の成形法と比較して成形型を安価に製作でき、少ロット生産にも対応が可能だ。

また、バイオマスを原料とした真空圧空成形用材料の樹脂板材の開発に早期から着手し、大型の成形品への実用化に挑戦するなど環境に優しい製品作りに積極的に取り組んでいる。今後も開発商品の設計から深く関わり細やかなニーズに対応してアフター フォローにも注力し、顧客との信頼を築く。

情報収集や商談の場に

“ものづくり”のベストパートナー
JFE テクノリサーチ 株式会社

“ものづくり”のベストパートナー
JFE テクノリサーチ 株式会社

機械的安全性試験

- 疲労試験、引張試験、曲げ試験、硬さ試験、表面粗さ試験

ひずみ制御疲労試験機

耐食性評価

- アノード分極試験による耐食性試験、異種金属間接触腐食試験

有限要素解析 (FEM)

- 振動試験、疲労試験などのデータ収集と組み合わせた実挙動での応力解析などにも対応いたします。

疲労試験を模擬した数値解析結果

物理解析

- 不動態皮膜のX線光電子分光法(XPS)による状態分析、X線回折

ひずみ制御疲労試験機

極低加速電圧走査電子顕微鏡(ULV-SEM)

お客様に
最適なソリューションを
提供します。

非破壊検査

- 赤外線カメラによる高精度応力測定、放射線透過試験、超音波探傷試験、渦流探傷試験

高精度赤外線カメラ

インプラント材料評価センターの
解析・評価技術の特徴

インプラント材料をはじめ、各種医療機器の評価試験から破損・不具合原因調査まで、豊富な材料解析の経験を有した多数の専門家がサポートします。

故障解析

- 整形インプラント・医療用鋼製品の破損原因調査、電子部品の故障解析技術

化学分析

- 表面特性試験 (Ca/P比)、金属生体材料の溶出試験 (ICP-MS)

二重収束型 ICP-MS

お問合せ

JFE テクノリサーチ 株式会社 東京営業所
URL: <http://www.jfe-tec.co.jp>

フリーダイヤル: 0120-643-777

〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17番4号 JFE蔵前ビル3F
フリーダイヤル: 0120-643-777

<営業拠点> 東京、千葉、川崎、宇都宮、東北、名古屋、知多、大阪、神戸、倉敷、福山、山口、九州
<事業拠点> 千葉、川崎、知多、倉敷、福山